

2024年第3回パラフットボール体験会記録（ブラインドサッカー）

- 1 日時 2024年月7日7日（日）12時30分～17時00分
- 2 場所 清水ナショナルトレーニングセンター
- 3 参加人数 選手16人、スタッフ12人、審判2人、体験希望者20人 見学、相談9人 合計59人
- 4 主催 NPO法人静岡FIDサッカー連盟、一般社団法人ユース
- 5 協賛 株式会社アイ・テック、エンケイ株式会社、株式会社TRW、株式会社アレミティ、株式会社ライフプラス
- 6 後援 静岡市、静岡市教育委員会、社会福祉法人静岡市社会福祉協議会
- 7 協力 清水エスパルス、エスパルス福祉基金
- 8 内容

○体験

- ・丸くなってボールの音、声を出して隣の人にボールを渡す
- ・アイマスクをして歩く
- ・アイマスクをして、声を出す人の周りをまわってくる
- ・ボールタッチからボールをとめる
- ・相手の人の声を聞いてパスを出す
- ・壁にぶつかってみる
- ・ガイドの声を聞いてシュート！



コレチーポキャプテンから！



体験の感想！

- 自分の位置を把握しているところがすごい
- 予想以上に迫力があつた
サッカーを見るとやってみたいと思うが今日はそうは思えなかった。
- 見えないことを体験した上で、試合を見ると皆さん見えているのかなと思っているような動きだった。
- 試合中に声を出して応援してはいけないということを知った。
- 他のサッカーにはないファールがあり面白かった。
また勉強してみたい。
- ガイドと選手の関係が心に残った。
- その人の気持ちになるという体験ができた。
- フェンスの運搬から関わり、パラスポーツは周りの方々、環境を整えていくことが大切なんだということを学んだ。
- 視覚に頼っているということが分かった。音と声で動くということが実感できた。



監督から



参加者の感想